



名古屋学院大学 私立大学研究ブランディング事業

キックオフ・シンポジウム

—— ストック・シェアリングを通じた地域価値の編集による新世代型コミュニティの実現に向けた多層的研究 ——

【シンポジウムのテーマ】

シェアリングが新世代コミュニティを実現する —その課題と展望を解く—

- シェアリングは持続可能な社会の原動力である
- シェアリングはコミュニティの課題を解決するマネジメントである
- シェアリングは住民参加があって効果を引き出す
- シェアリングは観光による地域活性化を推進する
- 大学はシェアリングを通じた地域価値編集の要となる

シェアリングとは。ストック・シェアリングとは。

シェアリングとは直訳すると「分かち合うこと」。例えばカーシェアリングという「メンバーで自動車を共同使用すること」となります。よって、ストック・シェアリングとは蓄積(ストック)された空間、時間、人材を皆で分かち合いながら活用して(シェアリング)、暮らしを良くする活動ということになります。

2019年

12.1 (日)

時間 | 13:30~16:10(開場/13:00)

会場 | 名古屋学院大学 名古屋キャンパスたいほう
言館1Fコミュニティリンク

定員 | 60名(入場無料・要事前申込)

プログラム

①開会挨拶

②開催趣旨(研究ブランディング事業とストックシェアリングの概念とは)

井澤知旦 名古屋学院大学現代社会学部長

③基調講演 積田有平氏 一般社団法人シェアリングエコノミー協会

内閣官房シェアリングエコノミー伝道師

④取組報告1「ダブルケアとストックシェアリング」

澤田景子 名古屋学院大学経済学部講師

⑤取組報告2「イオンモール熱田との実証研究中間報告」

三浦 壽氏 イオンモール熱田ゼネラルマネージャー

⑥パネルディスカッション

【パネリスト】

- ・大江貴志氏 オークツ株式会社 代表取締役社長(鯖江市)
- ・星野麻実氏 NPO法人キッズバレイ 代表理事(桐生市)
- ・中田俊夫氏 熱田区学区区政協力委員長議長(地域住民代表)
- ・中田英雄氏 名古屋市民経済局長(行政代表)
- ・三浦 壽氏 イオンモール熱田(民間企業代表)

【アドバイザー】

- ・積田有平氏 一般社団法人シェアリングエコノミー協会

【コーディネーター】

- ・井澤知旦 名古屋学院大学現代社会学部長(大学代表)

⑦開会挨拶

■申込方法

【FAX】 **052-682-6813**

必要事項をご記入の上、送信してください。

①参加者の氏名 ②電話番号 ③FAX番号またはEメールアドレス

※ご記入いただいた FAX 番号またはメールアドレス宛に、受講票をお送りします。

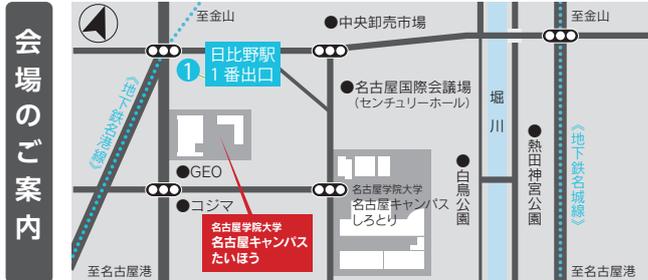
【インターネット】 受講申込フォームよりお申込ください。

<https://www.ngu.jp/collaboration/public-lecture/>

※いただいた個人情報は本講座関係事務にのみ使用し、

他の目的には使用いたしません。

※本学からの案内が受信できるメールアドレスをお知らせください。



名古屋学院大学 名古屋キャンパスたいほう
名古屋市熱田区大宝二丁目4番45号

交通のご案内 | 地下鉄【名港線】日比野駅1番出口から徒歩8分

※駐車場はございませんので、お車での来場はご遠慮ください。

(お問合せ先)

名古屋学院大学 社会連携センター Tel.052-678-4085

<https://www.ngu.jp/> E-mail:nguec@ngu.ac.jp